

だんだん



主な内容

- [特集] 妻有焼初窯出し 2-5
- 応援しよう! 市民体育大会 6-7
- 2008夏越後妻有大地の祭り / 石彫シンポジウム除幕式 8-9
- 協働のまちづくり情報 / 頑張る地方応援プログラム 10-11
- 女子レスリング市民テレビ応援会 / 全国大会入賞おめでとうほか 12-13
- レジ袋アンケート調査結果 / 市職員募集ほか 14-15
- 地域の風～支所からのたより～ 16-17
- Oh! myクラス / なじよもなじよも ほか 18-19
- まちの話題 TOPICS ほか 20-21
- お知らせ・ガイド 22-27
- この時 熱中・夢中 28

やったー! 4メダル

8月16日(土)、17日(日)、北京オリンピック：レスリング女子フリースタイル決勝に出場する伊調千春選手、吉田沙保里選手、伊調馨選手、浜口京子選手を応援しようと、塩ノ又・桜花レスリング道場とキナーレで行われた市民テレビ応援会。4選手のメダル獲得に両会場とも大きな歓声に包まれました。(関連記事12ページ)

妻有の土で 妻有の人がつくり 妻有の登窯で焼いた

妻有焼初窯出し



8月9日(出)、「妻有焼陶芸センター」(10月4日(出)オープン) (野中)の登窯で焼かれた「妻有焼」が、美しい焼き上がりで窯から出されました。「思った以上の仕上がりがりです」「割れるかと思いき心配でした」「さっそく料理を盛り付けます」。登窯がある旧野中小学校を改修した作業棟に、喜びと驚きの声が響きました。妻有の土を使って、妻有の人たちが作り、妻有の登窯で焼かれた「妻有焼」の出来上がりです。十日町市の新たな産業として、また地域の活性化や人づくりに向けて「妻有焼」に大きな期待が寄せられています。

妻有の土に合わせた登窯

「無難に焼けてよかったですよ。みんなに喜んでもらえてうれしいね」と、登窯設計者の陶芸家吉田明さんは安どの表情で窯から出された焼き物を見つめました。今回は、窯の焼成試験を兼ねた焼き物の試し焼きで、窯の中の火の回り具合や温度調節など、焼き物の仕上がりを左右する大切な工程の確認です。これまで、市内で焼き物に適した多くの土を発見してきた吉田さんは、何度か試し焼きを繰り返しながら、その土の特性



陶芸家 吉田明さん (60歳)

に合った窯を設計しました。8月3日(日)、吉田さんと泉田裕彦新潟県知事、田口市長により火入式が行われて以降、2日間にわたり吉田さん始め、吉田さんに師事するスタッフや地域の陶芸を学ぶ人たちにより昼夜を問わずに窯焚きされ、8月9日(出)初窯出しが行われました。



火入式での泉田知事のあいさつ

この妻有地区は大地の芸術祭により、人と自然と大地が共生するという大変高い知名度を誇っており、全国的にも注目を浴びています。そして今、この旧野中小学校がもう一度命を吹き込まれて、地域発展の核となる可能性を感じることが出来ます。知事室には火焰型土器が飾っており、縄文時代に妻有地区から出た陶芸が新潟県政を考える中で潤いを与えています。この地域から多くの陶芸家を輩出し、地域産業に結び付けてほしい。それだけの歴史と伝統と風土がこの地にはあると確信しています。県としても、これを地域プロジェクトのモデル事業として選定しています。ここで成功すると県全体が元気になります。その先導役を担ってほしいと思います。県も全力を挙げて協力していきます。今日、地域の未来の希望の火が灯されることを皆さんと一しょに喜びたいです。

広がる妻有焼の輪

今回の焼成には、湯飲みや茶碗、皿、花瓶など、実用的なものから装飾品など、約150人が制作した作品1,200点が窯入れされました。制作した人の多くは、陶芸に初めて挑戦した人も多く、吉田さんに引かれて始めた人や陶芸教室で学ぶ人など、指導者から粘土のこね方やろくろの使い方などのアドバイスを受け、思い思いの作品に仕上げました。出品者は登窯で焼いた妻有焼の誕生に思いをはせます。

佐藤吉松さん(当間・61歳写真左)と青空さん(8歳)



吉田さんの七輪陶芸で初めて陶芸に触れて、興味を持ちました。子どもたちもすぐろくろが使えるようになって上達も早いです。吉田さんのお弟子さんたちもきめ細かく指導してくれるので、不安がありません。地区では夏休みに陶芸体験学習を開催する予定です。せっかく地元で陶芸センターができるんですから、広めていきたいです。今日は、孫の青

空がぐい飲みとつまみ皿を作ってくれるというんで、晩酌が楽しみです。

村山美久さん(水沢小6年)



今日初めて陶芸をしました。柔らかくて形を整えるのが難しいけど、自分だけの茶碗ができると思うと楽しみです。うまくなって、家の器を全部作ってみたいです。

吉田さんのもとで陶芸を学ぶ沢井

良寛さんは、岡山県出身。現在は十日町市に移り住み、自ら陶芸を学ぶとともに、初心者への指導も行っています。「陶芸の道に入って丸2年です。今は自分の陶芸活動というより、皆さんへの指導が中心になって



いますがこれも仕事の 일환。地域の皆さんとのコミュニケーションも楽しいです」と丁寧な指導に当たります。

中里地域で「清津陶房 七ツ窯」を営む高野秋規さんは、自らの事業の傍ら公民館事業の成人講座「焼き物コース」の講師として昭和62年から20年以上にわたり従事しています。平成18年度には教育文化功労市のほう賞を受賞しています。高野さんの声です。



清津陶房 七ツ窯 高野秋規さん (田中・56歳、写真右)

地元の土 焼き物に愛着 地元の土で焼き物ができるなんてうれしいです。この土は、1,200度ほどでも縮まって焼けるといので、それに合った窯を作れるのは吉田さんならではです。どういうのが焼けるか楽しみです。「妻有焼」は、今後あらゆる可能性を持つていと思っています。なんだかんだ言う前にかく作ってみる。そして、みんなを使うことで、妻有焼が広まるんですね。今後、陶芸教室でも妻有焼を取り入れていきます。いろんな土を扱うのも大事だけど、やはり地元のもので愛着を持った方がやりがいになると思うんです。



田村順作さん(写真左)と娘の尚子さん(写真中央) 尚子さん制作の妻有焼の花瓶を前に

海老、東山、岩瀬、渡野など市内各地で焼き物に適した土が見つかっています。吉田さんは、「唐津焼に匹敵する全国的にも勝てる土だ」と自信を深めます。土に興味を持つ市民も多く、採取した土が吉田さんのもとへ届けられることもあります。その一人が田村順作さん(妻有町西2・61歳)です。良質の土発見！名付けて「田村長石」何かで十日町が元氣付けばと思っていましたが、吉田さんの永住の心意気に打たれました。今では家族ぐるみの付き合いです。もともと陶芸の土など分かりませんが、話を聞いていっているうちに興味を持ちました。商売柄あちこちに出かけるのでいい地層を見ると気になりますよ。それで持ってきたらいい土だと言ったんですね。試験焼きをみて驚きました。つややかな色になりました。「田村長石」なんて呼んでますがうれいんです。吉田さんと知り合わなかったら、この地域にこんな土があるなんて知らずにいたでしょうね

妻有焼で地域おこし

6集落挙げての入間地区振興の取り組み

地域づくりの第一歩は
みんなで汗を流すことから

当間山の北方、県道十日町・当間・塩沢線沿いにある当間、池沢、漆島、大石、鍛柄沢、野中の6集落からなる入間地区。平成19年3月に野中中学校が閉校になり、その旧校舎の活用と地区の将来の振興を考える「明日を考える会」(佐藤三代治会長)が発足されました。

同会では、旧野中中学校が「妻有焼陶芸センター」として生まれ変わることを契機に、さまざまな活動で

地域を盛り上げようと地区活性化プランを作り、現在は部会単位で活動が進められています。その主な活動として、花いっぱい部会は、センターの花壇に植栽を、直売部会は、県道沿いに野菜の直売所を、散歩みちマップ部会では、池沢の丸池を整備して散歩道や地域魅力マップを作るなど、それぞれが地域おこしに踏み出しました。また、地区の女性で作る「若葉会」は、妻有焼と田舎ごっつおを組み合わせたレストランの運営へと夢が膨らんでいます。



入間のお母さんたちの愛情(料理)を盛る皿です

夢は妻有焼のレストラン
若葉会 発起人
樋口 正美さん(池沢・48歳、写真左)

十日町に初めて登窯ができて、新しい歴史が始まろうとしています。こうして、閉校になった学校に再び人が来てくれるので、このせつかくの機会を生かしていこうというのが地域の展望です。限界集落なんて言われるのはいやですからね。まずは自分たちにできることから始めようと、私たち女性陣は、ここで作られる妻有焼と地域で採れた食材でレストランの運営を検討しています。それぞれの思いが込められた陶芸センターです。みんなで力を合わせて発展させていきたいです。

広がる妻有焼

今秋完成
「妻有焼 下条高原窯」奮闘中



妻有焼 下条高原窯
代表 水落之夫さん(渡野・72歳)
(写真右上)



第3回大地の芸術祭で、陶芸作品の展示や農家レストランで好評を博した「うぶすなの家」(願入)がある下条東下組地区。ここで、地区住民手作りの穴窯作りが始まっています。

東下組地区の中央部にある渡野集落では、妻有焼に使われる良質の土が採れます。その土を有効に使い、地域の活性化に結び付けようと思ったのが「妻有焼 下条高原窯」です。渡野地区内の東下組小学校脇にある東下組地区生活改善センター裏にうずたかく盛られた土に、約2、400個の耐火レンガを積み上げていきます。構造は、妻有焼陶芸センターで現在構築中の穴窯のミニタイプで、吉田明さん設計により、窯のメンバールによる手作りで試行錯誤を繰り返しながら、稲刈り前の火入れを目指しています。

昨年、5人で下条高原窯としてグループを作り、現在は13人になりました。週1回程度集まって陶芸の腕を磨きながらようやく窯の制作にこぎ着けました。せつかく地元から陶芸に向く土が見つかったので、これを生かしたいという思いと、来春で東下組小学校が閉校になってしまいうので、将来的に校舎を使って地域に役立たせたい、そんな思いもあります。自分たちの窯ができることで、土から製品まで一貫して作れます。これは、今後長く続けていくための礎になると思います。

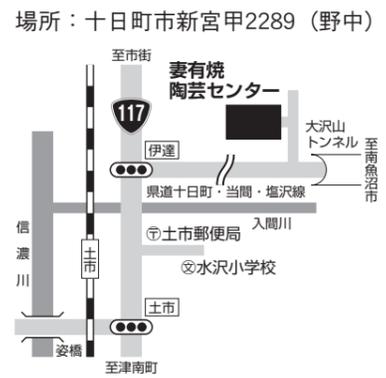
10月4日(土)オープン

妻有焼陶芸センターのご案内

- 作業棟(旧体育館)
 - ・登窯(全長8m 幅2.5m)
 - ・灯油窯(大・小)
 - ・陶土製造機(土練機ほか)など
- 実習棟(旧校舎)
 - ・職人養成工房、陶芸体験室
 - ・展示販売室、交流室 など
- その他(旧グラウンド)
 - ・穴窯、薪置場、駐車場(20台)

- 体験・職人養成メニュー
 - ・陶芸体験(手びねり・ろくろ)
 - ・七輪陶芸体験
 - ・薪窯づくり
 - ・ミニ窯コース
 - ・陶芸教室(5回・毎月)

問合せ
産業振興課(本町分庁舎内)
☎ 757-3139 FAX: 752-7655



妻有焼定着へ 半農半陶を实践

農閑期に妻有焼を作る。妻有焼の産業化に向けた新たな兼業の形として、実践する人たちが増えています。



鈴木 隆夫さん
(重地・59歳)

奥深い陶芸 学ぶ楽しさ

サラリーマンから農業に転身して、妻有焼に出会えてよかった。今まで粘土で形を作ることにこだわっ

てきたけど、今回登窯の窯焚きを経験して「焼」の難しさを実感したね。夜通しなので体力的にもかなりきつかった。1に焼、2に土、3に細工というくらいだから、学ぶことが多いよ。だから、今回の焼き上がりは格別だね。こうやってのめり込むのも先生やお弟子さんたちとの付き合いがあるからだろうね。みんな一生懸命だからこうやっておれたちもやろうって思うのさ。学校や地域にもどんどん妻有焼が入り込んでいくといいね。



樋口 正博さん
(朴木沢・57歳)

思った以上の出来 今後の自信に

吉田先生の人柄にほれて、陶芸を始めたらヤミ付きになったよ。約1年、先生からいろいろ教わりながら

ここまで来たって感じかな。2ヘクタールほどの田んぼをやって、それに妻有焼をやっているのかなと思っっています。今回は海老で採れた釉石(釉薬)を使って100個ほど焼いてみたけど、思った以上のいい焼き上がりだね。これからもイベントなどで販売しながら妻有焼の名前を広めていきたいね。まずは手ごろな値段で数多く出せるように腕を磨いていきますよ。

今が新たな歴史を作る第一歩

大地の芸術祭で十日町市に訪れた吉田明さんが、松代・海老地内の田んぼ脇で、偶然焼き物に適した土を見つけたことから始まった妻有焼。「土のないところで窯業はできない。ここにはある。その無機質な土に技術が加わって価値を生む。1年や2年で出来るもんじゃない。数十年、数百年かける気持ちが必要。今が歴

史の第一歩だね」と話す吉田さん。妻有焼を起点に幾重にも広がった輪は、人と人を結び仲間を増やしながら地域に根付き活動する元気を与えています。この元気は、新たな地域おこし産業おこしの源です。「妻有焼を全国区にしたい」。携わる皆さんが抱く展望に、今火が灯されま

第1回 市民体育大会を

応援しよう

期日 9月7日(日) 場所 十日町市陸上競技場



合併記念第1回市民体育大会がよいよ追ってきました。市民体育大会は新十日町市の合併協議で合併4年後に記念大会として開催することとしていました。

この大会は、合併後初めて市内全域から市民が一堂に会し、スポーツを通じて地域間及び世代間の交流と親ばくを図り、健康で活力ある十日町市を作ることを目的としています。

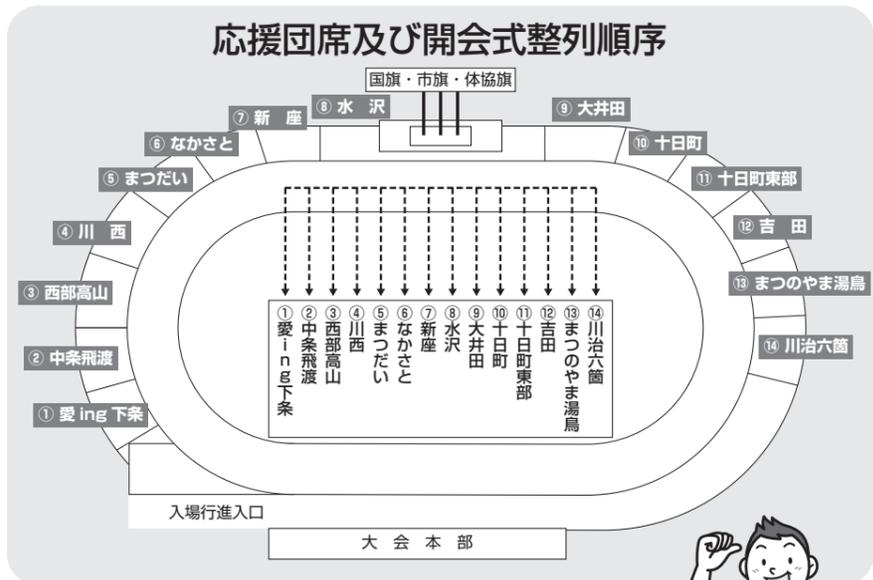
チーム編成は、十日町地域を10チーム、川西、中里、松代、松之山地域をそれぞれ1チームの14チームです。

競技種目は交流を目的として、レ

クリエーション種目を多く取り入れ、陸上競技種目が6種目、レクリエーション種目が7種目です。

当日は選手、応援団、大会役員、一般観覧者など約5,000人の市民が陸上競技場に集まり熱戦が繰り上げられると予想されます。

また、開会式ではトキめき新潟国体の炬火採火式と炬火リレーが行われます。大勢の市民の皆さんの応援をお願いします。



日程表

開始時間	内容
8:10	選手集合
8:30	入場行進開始
9:00	開会式
9:20	トキめき新潟国体十日町市炬火採火式・炬火リレー
9:50	応援合戦
10:05	中学生以上男子100m
10:10	中学生以上女子100m
10:15	小学生男子100m
10:20	小学生女子100m
10:25	大なわとび
10:55	女子800m
11:00	紅白親子玉入れ
11:30	シルバーミックスレース
11:50	小中学生リレー
12:00	昼食
12:45	応援合戦
13:00	紅白大玉送り
13:20	百足リレー
13:35	綱引き
14:05	男子1500m
14:15	ミックスリレー
14:35	年齢別リレー
14:45	競技終了 応援合戦
15:00	閉会式
15:30	全日程終了

駐車場／交通規制のお知らせ

会場の陸上競技場、笹山野球場周辺は、自転車・バイクを除き通行許可車両以外は進入禁止となります。このため、自家用車で会場に応援に行く場合は、第1駐車場から第5駐車場までの一般駐車場に駐車してください。駐車場から会場までは、第1と第2駐車場は徒歩でお願いします。第3～第5駐車場はシャトルバスを運行しますので、ご利用ください。各駐車場とも係員の指示に従って駐車してください。

なお、自転車・バイクで来場する場合は、笹山野球場脇の⑩駐輪場を利用することができます。また、各支所からは送迎バスが運行されますので、各公民館に問い合わせてください。

シャトルバス

- ① 十日町市総合体育館⇄キナーレ前 陸上競技場
 - ② 市役所本庁⇄陸上競技場
 - 利用料金 無料
 - 運行時間 ① 午前7時30分～午後5時 ② 午前7時15分～午後5時
- 体育大会の問合せ スポーツ振興課
☎ 752-4377

トキめき新潟国体

炬火採火式・炬火リレー

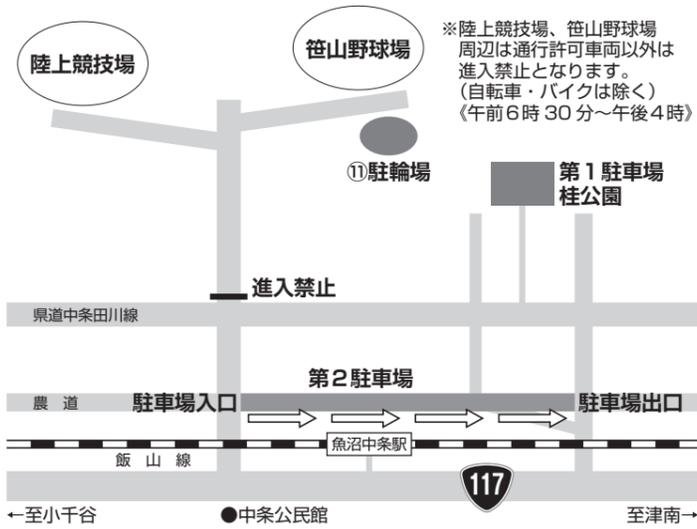
第64回国体体育大会「トキめき新潟国体」冬季大会スキー競技会がよいよよ、来年2月に開催されます。その開会式で炬火台に点火される十日町市の炬火を、第1回市民体育大会で採火し、参加14チームの代表ランナーなどによりリレーを行います。

炬火とは、オリンピックの聖火にあたるもので、昭和25年の第5回愛知大会から、国体のシンボルとしてメイン競技会場に灯され、選手の活躍を見守るようになりました。

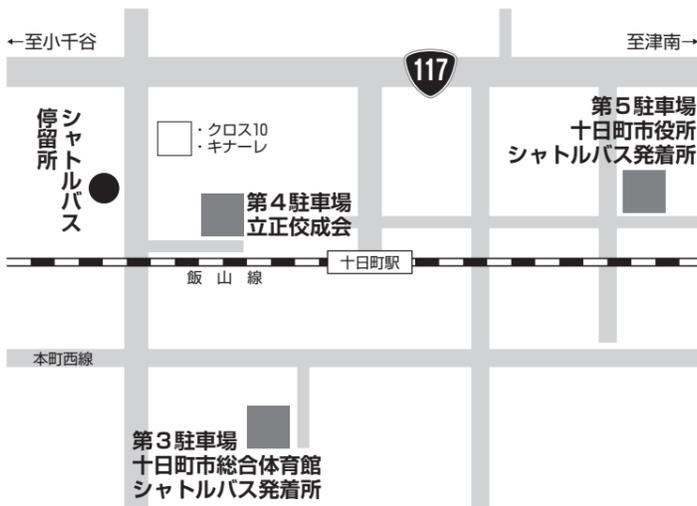
トキめき新潟国体では、県内31の全市町村で炬火が採火されます。8月26日(火)には、長岡市の山古志闘牛場で新潟県の炬火と長岡市の炬火が県内のトップを切って採火されます。

冬季大会の会場地では、十日町市が最初の採火となり、この日採火された炬火は、来年2月17日(火)に湯沢町で行われるトキめき新潟国体冬季大会スキー競技会の開会式で、湯沢町・津南町・妙高市の炬火とともに集火され、炬火台に点火されます。

会場周辺駐車場案内図



第3・4・5駐車場案内図



第14回 石彫シンポジウム

7月26日(土)から市総合体育館北側広場で制作が行われていた第14回石彫シンポジウムは、8月17日(日)に会期を終了、除幕式が行われました。今年の参加作家は3人で、作品はそれぞれ本町2丁目・駅通り・本町6丁目に設置されました。

芸術文化のかおるまちづくりを目指して、平成7年度から取り組まれてきたこの事業で制作された作品は、今回で68点となりました。作家たちの心が刻まれた作品めぐりに出かけませんか。



守亀

横山 大観さん(東京都練馬区・34歳)
前菜屋さんと(本町2)

このかめは、信濃川から出てきて、もう二度と地震が起きないようにしっかりと大地を踏みしめているんです。震災にも揺るがない不動の神をイメージして作りました。

十日町に来てからは、自転車でいろいろなところを巡って、十日町の本当の生活に根ざした場所を見て構想を固めました。スタッフの皆さんの包容力の大きさや手作りの郷土料理のおいしさに、帰りたくない気持ちは募る一方。実はこのかめ、大地をしっかりと踏みしめつつ、十日町から離れないようにがっしりつかまってもいます。私の気持ちをしっかりと表しています。



背中がなにやらさわがしいぞ
居上 真人さん(徳島県鳴門市・45歳)
シネマパラダイス(本町6)

音楽や会話が聞こえてきそうな作品にしようと思いましたが、「猫が」

「場所があった」と気持ちよくクラリネットを吹いて、ふくろうが音色につられてやってきて、かめが「なんだ、なんだ」と首を出して背中をのぞいているところです。市民の皆さんに喜ばれる作品を残していかなければ、という思いがプレッシャーを感じながら制作できました。

作品を磨くのは子どものズボン、というのが私のスタイル。この作品は少し小さいので、登つて遊ぶことができませんが、登下校の子どもたちや散歩中の人にたくさん触ってもらいたい。「ふくろうをなでると頭が良くなる」みたいなうわさを広めてもらえたらうれしいですね。



永久機関
松川 善光さん
(石手県矢巾町・43歳)
十日町商工会議所(駅通り)

いろいろな歯車が組み合わさった永久機関をイメージしました。永久機関は、最初にちよつと動かすといつまでも回り続ける装置のこと。たくさんの方が良い仕事をしようとして、いろんな分野で働いています。それぞれが夢に向かって動いていけるように、頑張っていきたいと思います。設置場所が商工会議所の前というのは、ちょうど良かったですね。

昨年10月に、たまたま別の仕事で十日町市を訪れました。そのときに市内に設置された作品をいくつか見て回りました。石彫シンポは以前から知っていましたが、1月になって参加の話をもたらしたとき、何か縁があったのかなと感じました。

続々開催

アートを道しるべに里山をめぐる

2008夏 越後妻有 大地の祭り

8月1日(金)から開催されている、「2008夏 越後妻有 大地の祭り」は開催期間中いろいろなワークショップやイベントが人気を集めています。8月31日(日)までの会期中、さまざまなアートを体験できます。



名ヶ山写真館



小脇夏の学校 2008

作家：丹治嘉彦・橋本学
(8月2日(土)/小脇「小脇分校跡地」)

今回は「土の造形あそび」として、焼き物づくりに挑戦。土をこねて形にし、出来上がった作品を乾燥した後、流木を使って野焼き焼成をします。会場では焼き物づくりの後、音楽演奏会やバーベキュー大会などで盛り上がり、多くの参加者が楽しんでいました。

伊沢創作和紙 プレゼンテーション

作家：中村敬
(8月1日(金)~31日(日)/犬伏「池ノ窪の家」)



松代に古くから伝わる伝統工芸「伊沢和紙」。来年の大地の芸術祭に向けて地元の和紙職人とともに、新たな創作和紙を制作中です。大きなデザイン和紙の展示と空間演出を行っています。



マールイー座によるパフォーマンス

2008夏越後妻有 大地の祭りでは、地元で古くから行われている集落の祭りにアーティストが参加して、地域を盛り上げています。和太鼓集団「鬼太鼓座」、韓国の舞踏隊、地元のからす踊りを盛り上げるこへび隊などが地域との深いつながりを求めて参加しています。来年の第4回大地の芸術祭に先がけて、集落の夏の祭りに参加したのが、サーカス団「マールイー座」です。



集落とのつながりを求めて

地元の祭りにサーカス団がやってきた！

松代・木和田原盆踊り

サーカス団「マールイー座」

松代・木和田原集落で8月14日(土)に開催された盆踊りに、マールイー座が参加しました。マールイー座は群馬県にある日本で唯一のサーカス学校、沢入国際サーカス学校の生徒や卒業生からなる一団です。ピエロが登場したり、玉乗りや曲芸などサーカスではおなじみのパフォーマンスが次々に披露され、集落の皆さんを楽しませました。

集落に元気と活気を

「集落は20世帯が残っています。高齢化が進み、祭りもマンネリ化してきました。地域に新しい風を吹き込んで交流人口が増えることで、集落が元気になればいいですね」と話すのは、木和田原集落区長の中沢昇平さん。アートを通じて人を呼び、そこに住む人を活気付けています。



木和田原集落区長 中沢昇平さん(54歳)

“頑張る地方応援プログラム”の取り組みを紹介します

市では昨年度から“頑張る地方応援プログラム”に取り組んでいます。市の総合計画の重点プロジェクトを、このプログラムのプロジェクトとして取り組み、総合計画を実現していきます。

頑張る地方応援プログラム 平成20年度応募の一覧

プロジェクト名称	プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	プロジェクト期間	具体的な事業・施策（名称）	事業費（計画全体） （単位：千円）	事業費（平成20年度） （単位：千円）
持続可能な地域力の再生プロジェクト	（目的、概要） 少子高齢化と過疎化が進行する中で、先人が培ってきた地域協働の行動力「地域力」が弱まりつつある。定住対策により人口増加を図るとともに市民の知恵や行動力を地域運営に生かし、地域づくりを推進する地域力を再生する。 （具体的な成果目標） 地域力再生・地域活性化に取り組む官民協働のチーム「創ろう！自分の田舎とおかまち！」ネットワーク会員数：15団体（平成20年4月）→30団体（平成23年度末）	平成20年度～平成23年度	創ろう！自分の田舎とおかまち！事業	16,512	4,512
			まちづくり活動支援事業	5,500	5,500
			地域復興支援員事業	—	—
			総計	22,012	10,012
交流人口300万人拡大プロジェクト	（目的、概要） すべての市民が連携して地域の資産を活用した個性豊かな魅力づくりに取り組み、観光・自然・産業・スポーツなどのさまざまな地域情報を提供することにより交流人口の拡大を図る。 （具体的な成果目標） 交流人口：200万人（平成17年度末）→250万人（平成23年度末）（300万人（平成27年度末））	平成20年度～平成23年度	第60回十日町雪まつり開催	290,600	80,600
			大地の芸術祭開催	650,000	155,200
			“クオアチアピッチ”活用事業	42,080	10,520
			吉田クロスカントリーコース活用事業	227,000	127,000
			観光拠点整備事業（ミオンなかさと大規模改修）	207,500	155,000
総計	1,417,180	528,320			
安全・安心のまちづくりプロジェクト	（目的、概要） 震災復興、雪害体制、休日夜間の医療体制、高度医療体制のどれもが緊急の課題であり、関係機関の連携による体制整備はもとより、市民一人ひとりが自立するとともにお互いを助け合い、安全・安心のまちづくりの一員となる心がけが大切。 （具体的な成果目標） ・家庭の廃食用油回収量：2,500リットル（平成20年4月）→4,000リットル（平成23年度末） ・ペレット燃料利用数量：150トン（平成20年4月）→300トン（平成23年度末） ・イベントでのリユース食器利用数量：20,000個（平成20年4月）→50,000個（平成23年度末） ・生ごみ処理容器普及台数：4,694台（平成20年4月）→5,100台（平成23年度末） ・住宅耐震化率：53%（平成19年度）→76%（平成27年度末） 集落安心づくり事業取り組み団体：21団体（平成19年度末）→50団体（平成23年度末）	平成20年度～平成23年度	環境共生のまちづくり推進事業	11,133	2,133
			木造住宅耐震対策事業	15,500	3,100
			集落安心づくり事業	17,000	3,500
			総計	43,633	8,733
新産業創造・地域経済活性化プロジェクト	（目的、概要） 新たな産業を創造し、雇用の場の確保や市民生活の向上を図る。また、高速情報通信網を整備し、IT関連産業などの誘致を促進する。 （具体的な成果目標） ・高速ロードバンド環境整備局舎数 H19 10局舎中6局舎→H20 10局舎中10局舎 ・「半農半陶」を目指す陶芸家の育成を行う：平成19年度0人→平成23年度50人 ・妻有焼の販売額の向上：平成19年度0円→平成23年度50,000千円 ・豊富な焼き物の土を活用し陶土の製造及び販売を行う：平成19年度0円→平成23年度10,000千円	平成20年度～平成23年度	高速情報通信網整備事業	220,000	220,000
			妻有焼の里づくり	70,000	33,000
			地産地消推進事業	15,448	15,448
			6次産業振興事業	851	851
総計	306,299	269,299			
若者・子供が輝くまちづくりプロジェクト	（目的、概要） 15歳までの年少人口は、平成17年が8,179人であるのに対し、5年後の平成22年には10.1%、824人減少し、7,355人と推計されている。「新産業創造・地域経済活性化プロジェクト」により若者の雇用の確保を推進するとともに、若者が生きがいを持って十日町市に定住し、安心して子どもを産み育てることができ環境整備が緊急の課題である。 （具体的な成果目標） 年少人口の数（0歳～14歳）平成17年度8,179人→平成23年度7,450人（推計人口：7,355人）	平成20年度～平成23年度	小児インフルエンザ予防接種費用助成事業	29,264	7,316
			放課後児童健全育成事業	142,829	25,229
			不登校児童生徒適応指導教室設置事業	32,000	7,808
			総計	204,093	40,353
ほくほく線活性化プロジェクト	（目的、概要） 長野新幹線が2014年には金沢まで延伸され、上越新幹線やほくほく線の利用客が激減すると予想されている。単にほくほく線の利用客が減少するというマイナス面だけではなく、飯山市に新幹線の駅ができることやほくほく線が上越の新幹線駅まで直通運転することなどプラス面の発想が大切であり、また、飯山線やバス交通と連携して地域交通として利便性の確保を図ることが必要。 （具体的な成果目標） ●地域生活交通計画推進事業 廃止代替民営路線バス1日1便当たりの乗車人数 H19：4.83人/便→H23：4.98人/便、市営バス1日1便当たりの乗車人数 H19：1.03人→H23：1.07人/便 ●鉄道輸送再生・活性化推進事業 平成21年早期の、地域が一体となって取り組む行動指針などの取りまとめ。	平成20年度～平成23年度	地域生活交通計画推進事業	1,570	505
			鉄道輸送再生・活性化推進事業	3,227	2,227
			ほくほく線沿線地域振興連絡協議会活動促進事業	3,404	851
			総計	8,201	3,583

頑張る地方応援プログラムとは：魅力ある地方に生まれ変わるように、地方自治体が独自のプロジェクトを自ら考え、そのプロジェクトに積極的に取り組む地方自治体を国が応援する制度です。詳しい内容は、問い合わせください。市のホームページでも紹介しています。
■問合せ 総合政策課企画政策係 ☎757-3193

協働のまちづくり情報④

市民活動グループのヒアリングが始まります

協働のまちづくり推進のための職員プロジェクトチームが活動を始めました。学習会やヒアリング演習などとおして協働のまちづくりの考え方や実務を学んでいます。今後、市民活動団体（グループ）のヒアリングを実施しながら推進指針の策定作業に入っていきます。

プロジェクトチーム始動

7月1日（火）に発足した協働のまちづくり推進職員プロジェクトチーム



は、7月15日（火）、25日（金）、8月4日（月）、22日（金）と会議・研修を重ね、さらに分野別5チームに分かれて市民活動団体のヒアリング準備を進めています。

ヒアリング対象団体は1,800

これらの過程でピックアップされた市内各分野で活動する市民団体は約1,800。これを「産業系」「防犯・防災系」「福祉系」「生涯学習系」「地域づくり系」の5つの分野ごとに分けて、それぞれの団体ごとにヒアリングを実施していきます。1,800すべての団体のヒアリングを実施することは難しいので、市の現状を把握するのに必要な情報が得られる範囲で実施します。

グループヒアリングにご協力ください

ヒアリングは、次のように各分野ごとに数団体ずつのグループで行います。結果は後日参加団体にフィードバックするとともに、概要を市報やホームページなどで公開します。

●グループヒアリング

（一回につき6～7団体の代表者などを対象に実施）

●実施時期 9月～10月（おおむね夜間）

●実施会場 各地区公民館など

各地で出前講座 協働のまちづくりをともに学ぶ

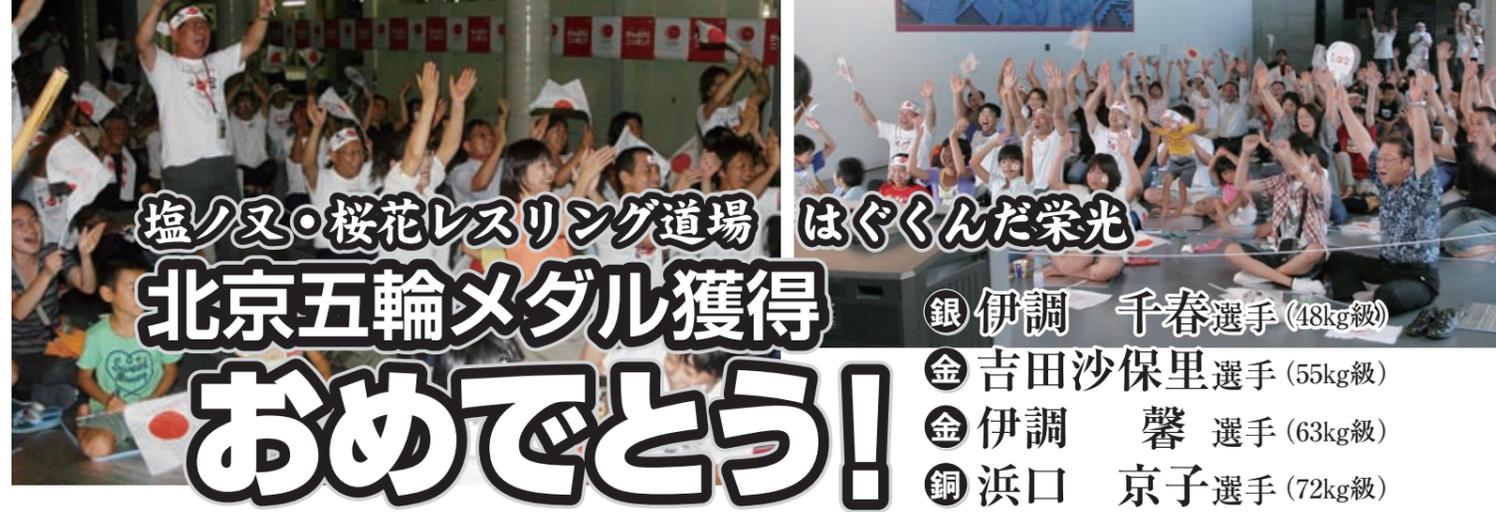
「協働のまちづくりってどういうこと？何をするの」。そんな疑問にお答えするために、「まちづくり出前講座」を行っています。地域や集落、まちづくり団体などから要請があれば、日程を調整のうえ出かけます。説明と質疑応答合わせて約1時間。無料です。

これまで、下条地域協議会・地区振興会、水沢地域協議会・地区振興会、十日町地域協議会、十日町商工会議所青年部・（社）十日町青年会議所・十日町織物工業協同組合青年部・（社）新潟県建設業協会青年部・十日町専門店会協同組合青年部などで実施しました。

お気軽に申し出てください。



■問合せ 総合政策課協働のまちづくり推進室 ☎757-3693（内線237）



- 銀 伊調 千春選手 (48kg級)
- 金 吉田沙保里選手 (55kg級)
- 金 伊調 馨 選手 (63kg級)
- 銅 浜口 京子選手 (72kg級)

8月16日(土)、17日(日)の2日間、オリンピック会場の北京には全日本女子レスリング十日町後援会と東京支部の会員37人が直接現地に向かい選手たちを応援。市内では、塩ノ又・桜花レスリング道場とキナーレの2会場で後援会員や市民など延べ約350人が集まり、4選手のメダル獲得に大きな歓声を送って感動と喜びを分かち合いました。



今年いっぱい選手たちの食事のまかないを引退するという林千代さん(80歳)。選手たちの勝利に涙を浮かべながら、熱心に声援を送りました。

北京オリンピック地元応援実行委員会 委員長 市村正史さん(本町6-3・56歳)
多くの市民の皆さんから応援に駆け付けていただき、ありがとうございました。この十日町市からの声援は、きっとこの桜花道場ではぐくまれた選手たちの心に届いたでしょう。世界選手権後の10月には、十日町に凱旋報告にくる予定です。今後とも、市民の皆さんの温かい声援をお願いします。

全日本女子レスリング十日町後援会 顧問 裾澤英男さん(寿町2・74歳)
世界の選手が日本の選手を目標にしてきている中で、よくぞメダルを取ってくれました。この勢いで、10月の世界選手権も頑張ってください。世界の壁はどんどん厚くなってきているね。この桜花道場で練習・鍛錬を積みながら、彼女たちが築いた女子レスリングの伝統を守るため、後援会も応援していきます。

夏季各種全国大会出場選手 激励壮行会開催

8月11日(月)、十日町保健センターにおいて、夏季各種全国大会に出場する選手の壮行会が行われました。大会・選手は次のとおりです。(敬称略)

- ◎第35回全日本中学校陸上競技選手権大会(8月18日(月)～21日(木)新潟市ビッグスワン)
岩崎領(十日町中)、佐藤里奈(中条中)、服部勇馬(中里中)、相馬由佳(川西中)
- ◎第48回全国中学校水泳競技大会(8月21日(木)～23日(土)長岡市フエニックスプール)
宮崎緑、大島櫻(以上十日町体力づくり支援センター)、池田智也(松之山中)
- ◎第31回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(8月26日(火)～30日(土)東京都東京国際水泳場)
大島櫻(十日町体力づくり支援センター)
- ◎第76回日本高等学校選手権水泳競技大会(8月17日(日)～20日(水)埼玉川口市)
樋口久美香(長岡大手高)



第4回市民スポーツ大会 第18回 十日町市民水泳競技大会結果

7月27日(日)、西小学校プールで行われた市民水泳競技大会の結果をお知らせします。(各種目1位の選手、敬称略)

クラス・種目	自由形	平泳ぎ	背泳ぎ	バタフライ
小4以下男子	25m 星名 洋輝(千手小)	内山 恭祐(松之山中)	大島 一楓(水沢小)	大島 一楓(水沢小)
小4以下女子	25m 井之川美優(田沢小)	蕪木陽菜多(西小)	阿部萌々香(水沢小)	井之川美優(田沢小)
小5男子	25m 関口 友基(東小)	阿部 冠太(十日町小)	藤田 瞳吾(下条小)	小林 裕夢(下条小)
	50m 西野 宏規(川治小)	廣田 珠輝(鏡島小)		関口 友基(東小)
小5女子	25m 貝瀬みなみ(千手小)	小泉 奈々(下条小)	小杉 理奈(下条小)	小宮山紗理(下条小)
	50m 貝瀬みなみ(千手小)	島田 春菜(西小)	高橋 芽生(千手小)	高橋 芽生(千手小)
小6男子	25m 星名 春輝(千手小)	大島 恭兵(西小)	牧野 凌(川治小)	星名 春輝(千手小)
	50m 宮崎 大樹(吉田小)	進藤 光基(吉田小)		宮崎 大樹(吉田小)
小6女子	25m 霜垣 鈴(西小)	高橋 奈央(水沢小)	栗林 千那(鏡島小)	保坂 実希(水沢小)
	50m 綱 日菜野(下条小)	綱 日菜野(下条小)	霜垣 鈴(西小)	保坂 実希(水沢小)
中学・高校男子	50m 塩川 大樹(南中)	小海 倫史(下条中)	塩川 大樹(南中)	富井 大智(津南中等)
中学・高校女子	50m 宮崎 緑(吉田中)	大島 櫻(水沢中)	大島 櫻(水沢中)	宮崎 緑(吉田中)
一般45歳以下男子	25m 佐藤 心護			
	50m		佐藤 心護	
45歳以上男子	25m 阿部 昌義	庭野 篤	村山 邦好	阿部 昌義
	リレー	小4以下 100m MS 4(水沢小)		
	小5 100m ミス下条っ子シスターズ(下条小)			
	中学・高校 100m MSYハウス			

全国大会入賞 おめでとう

走り高跳び優勝の小島亮さん

優勝した日本Aチーム大将の村山大洋さん

- ◎第61回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(7月29日(火)～8月2日(土) 埼玉県熊谷市)
走り高跳び 優勝 小島亮(十日町高)
- ◎第86回全国高等学校相撲選手権大会(7月29日(火)～31日(木) 埼玉県秩父市)
個人戦 優勝 日本Aチーム(大将 村山大洋)
個人戦 無差別級 2位 村山大洋(以上海洋高)
- ◎第24回わんぱく相撲全国大会(8月3日(日) 東京都両国国技館)
5年生の部 3位関脇 片桐瞬(橘小)
- ◎ブラジル日本移民百年記念相撲大会(7月19日(土)～20日(日) ブラジルサンパウロ州)
団体戦 優勝 日本Aチーム(大将 村山大洋)

レジ袋についてのアンケート調査結果について

市では、ごみ減量と二酸化炭素排出削減を推進する循環型社会の構築を目指しています。その取り組みの一つとして、スーパーなどで買い物の際にもらうレジ袋の削減について、検討をしています。

レジ袋の年間使用枚数は、1人当たり300枚と言われ、十日町市の人口が約62,000人ですので、1,860万枚が使用されていることとなります。またレジ袋1枚作るのに20ミリリットルの原油が必要とされ、1,860万枚を原油に換算すると、年間372キロリットルとなり、200リットルドラム缶で1,860本分もの原油が使われていることとなります。

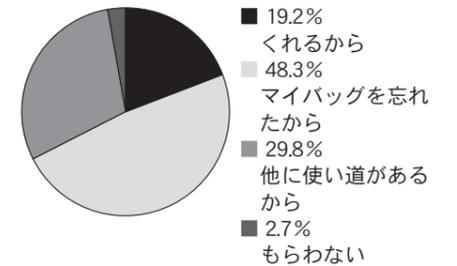
7月4日(金)から17日(休)まで、市内16か所で市民の皆さんの意向を調査するため、レジ袋削減市民アンケート調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

■問合せ 市民生活課環境政策室 ☎757-3740

レジ袋アンケート調査の集計結果

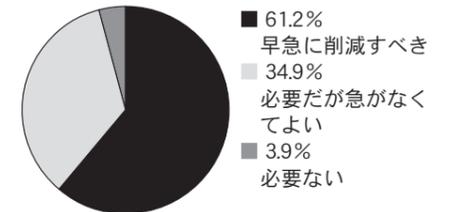
- ① あなたの性別は ア:[男] 180人 28.8% イ:[女] 444人 71.2%
 あなたの年齢は ア:[10代] 50人 イ:[20代] 30人 ウ:[30代] 60人 エ:[40代] 82人 オ:[50代] 110人 カ:[60代] 138人 キ:[70代以上] 154人

レジ袋をもらう理由



- ② レジ袋は原油から作られていることを知っていますか?
 ア:[知っている] 524人 84.5% イ:[何となく聞いたことがある] 61人 9.8% ウ:[全く知らなかった] 35人 5.7%

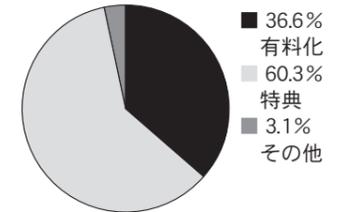
レジ袋の削減は必要か



- ③ レジ袋を年間1人当たり300枚使われていることを知っていますか?
 ア:[知っている] 152人 24.4% イ:[何となく聞いたことがある] 219人 35.1% ウ:[全く知らなかった] 253人 40.5%

- ④ レジ袋1枚作るのに使われる原油は、20ミリリットル(おちょこ1杯分)が必要なことを知っていますか?
 ア:[知っている] 68人 10.9% イ:[何となく聞いたことがある] 143人 23.0% ウ:[全く知らなかった] 412人 66.1%

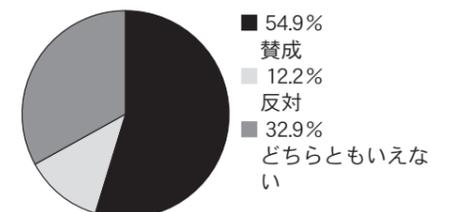
レジ袋削減に有効な方法は?



- ⑤ 貴方がレジ袋をもらう理由は何ですか?
 ア:[くれるから] 121人 19.2% イ:[マイバッグを持って来るのを忘れたから] 305人 48.3% ウ:[他に使い道があるから] 188人 29.8% エ:[もらわない] 17人 2.7%

- ⑥ レジ袋の削減は必要だと思いますか?
 ア:[早急に削減すべきだ] 382人 61.2% イ:[必要だが急がなくてもよい] 218人 34.9% ウ:[必要ない] 24人 3.9%

レジ袋の有料化に賛成か



- ⑦ 設問6でアまたはイと答えた方 レジ袋の削減に有効な方法は?
 ア:[レジ袋を有料化する] 232人 36.6% イ:[レジ袋をもらわない人にはスタンプで割引するなど特典を与える] 382人 60.3% ウ:[その他] 20人 3.1%

- ⑧ レジ袋の有料化には、賛成ですか、反対ですか?
 ア:[賛成] 342人 54.9% イ:[反対] 76人 12.2% ウ:[どちらともいえない] 205人 32.9%

調査ご協力ありがとうございました

平成21年度採用

十日町市職員募集

平成21年4月1日採用の十日町市職員採用試験を実施します。

募集職種・人数・受験資格

一般事務初級 若干名
 昭和62年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校卒業(来春卒業見込者含む)
 ※採用日前日に22歳に達しない人

試験方法

【第1次試験:筆記試験】
 期 日 10月19日(日)
 会 場 十日町保健センター
 試験科目 教養試験、適性試験、作文
 【第2次試験:面接試験】
 期 日 11月30日(日) (予定)
 (会場など詳細は1次試験合格者に直接通知)

申込み

8月25日(月)～9月24日(水)まで(土日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時30分に、必要書類を総務課人事係 ☎757-19787

必要書類

①職員採用試験申込書(総務課人事係に配置、ホームページ <http://www.city.tokamachi.niigata.jp/> にも掲載)
 ②成績証明書や卒業証明書など、提出書類は要綱を確認してください
 ③返信用切手(80円切手2枚)
 ※申込書類は返却しません

給与(初任給)

一般事務初級140,100円
 (20年4月1日現在、受験資格取得直後に採用の場合)

問合せ

総務課人事係 ☎757-19787

フォーラム

「2014年問題とこれからの新潟を考える」

主催：上越新幹線活性化同盟会

2014年の北陸新幹線の開業により、上越新幹線やほくほく線が受ける影響などを理解し、共に考えようというフォーラムです。

- 日 時：9月20日(土) 午後2時～5時(予定)
- 会 場：コミュニティホール「さわらび」(南魚沼市) ☎025-777-4671 ※浦佐駅より約1km
- 入場料：無料

- 内 容： ※演題などは予定
- ◇基調講演 「2014年問題と国際観光について」 講師：若松進一氏(観光カリスマ)

- ◇パネルディスカッション 「地域を元気づける国際観光の役割について」 参加者：澤野仙吉氏(株)当間高原リゾート特命担当部長)ほか

講演会

なぜ今「ワーク・ライフ・バランス」か

主催：(財)新潟県女性財団、十日町市

仕事、家庭生活、地域生活などのさまざまな活動を、自らが希望するバランスで行うことで、多様性を尊重した活力ある社会の実現が期待されます。少子高齢化が進み、これまでの働き方では社会全体が持続できなくなってきた今、仕事と私生活を両立する生活を考えてみませんか。

- 日 時：9月17日(水) 午後7時～8時30分 ※受付：6時30分～
- 会 場：十日町商工会議所
- 入場料：無料
- 講 師：上手康弘氏

(株)カミテ代表取締役社長、内閣府男女共同参画会議委員)

■問合せ：総合政策課 ☎757-3193 eメール：th-sogo@city.tokamachi.niigata.jp

まつだいたい

松代支所
☎597-2220

大地の芸術祭がつなぐ交流

第1回「峠の運動会」

8月13日(水)、日本大学芸術学部彫刻コース有志が企画した「峠の運動会」が星峠集落で行われました。星峠集落と日大芸術学部の交流は、脱皮する家(第3回大地の芸術祭の人氣作品)の制作がきっかけで、その後、大地の祭りのイベントや盆踊りなどの地域行事をいっしょになつて盛り上げています。

ゆるりおんぶりレーや『ぬったくってGO』など、一風変わった競技が行われ、参加者も応援している人たちも大笑いの連続。休憩時間には、星峠のお母さんたちの手作りコロツケがふるまわれました。

峠の運動会には、地域住民と日大有志のほかに、盆で帰省中の人たちも加わり約60人が参加しました。『き

ゆるりおんぶりレーは、来年開催される大地の芸術祭に向けて、脱皮する家の裏の空き家を「コロツケハウス」という作品に変身させる作業を始めています。星峠区長の横尾武雄さん(60歳)は、「二十数年ぶりに峠で運動会を開催することができました。来年は大地の芸術祭ですし、今年以上に盛り上がる運動会になればありがたい」と話していました。



『きゅうりおんぶりレー』(きゅうりを1本食べないと進めません)



『ぬったくってGO』(絵の具を体に塗り、シートに描く人拓アート)

ながのネットクラブ通信

中里支所
☎763-3111

音楽は川風に乗って

清津川川っぺり音楽祭

8月16日(土)、小雨の降る中、清津川フレッシュユパークで「清津川川っぺり音楽祭」が行われました。この音楽祭は倉俣地域の有志の皆さんが中心となり、中越大震災などで被害を受けたこの地域へ「元氣を出そう!」という思いを込め、昨年からお催されています。

プされた木々の下で、蘭燃さん、2年連続で出演の古沢良和カルテット・ウイズ・吉川ナオミさんの「MUSICらいぶ」がスタート。しっかりととしたバンドとつややかなボーカルで「二人でお茶を」など、ジャズを中心とした曲目を歌い上げました。アンコールの「ユー・アー・マイ・サンシャイン」では陽気なリズムに観客からは自然と拍手が上がっていました。

運営に携わる南雲康弘さん(辛川・38歳)は、「準備は大変だけれど、いろいろな工夫して、自分たちが楽しみながらやっています。資金繰りが課題ですが、今後も続けていきたいです」と話していました。



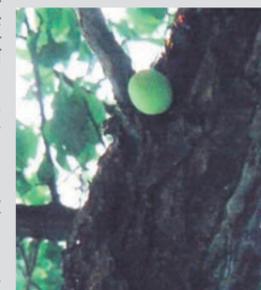
南雲さん(写真右)と「遊志の会」の皆さん

いろいろな工夫して、自分たちが楽しみながらやっています。資金繰りが課題ですが、今後も続けていきたいです」と話していました。

松代の自然

梅の実

梅雨とは、まさに梅の実が熟するころに降る雨という意味だそう、この「ゆ」または「ばい」と発音します。梅雨に入ったある日、隣りの家の紅梅の実を観察していたら、なんと梅の実が枝先ではなく、幹に直接なつているのを見つけた。数年前にも、松代のある家の梅も同じようになつて、話題となったことがありまして、特別珍しい現象なのかどうか分



梅の実

かりませんが、梅も桜も、枝の先端に花が咲くのが普通で、幹に花を咲かすなどは滅多にないことと思われまふ。コシアの原料になるカネオの実も幹に直接つくようですし、ハナイカダは葉の中心に花が咲き実を結びます。これらは、枝の性質成分が幹に沿ってあつたり、葉の成分に混じって伸びたりしているのでしょうか。植物界の異端児です。そんなことはお構いなしに、やがて梅の実が収穫される「梅酒」となつて飲まれるのでしよう。

(文と写真 高橋八十八)

楽しい夏の思い出♪ 松代保育園夕涼み会



8月1日(金)、松代保育園(草村慶子園長・園児82人)で夕涼み会が行われました。日中の暑さがまだ残る午後7時、お化け屋敷や輪投げ、ヨーヨー風船釣りなどのゲーム大会が始まると、会場は楽しそうな笑い声であふれました。ゲーム大会の次は総踊り。園児たちは、お気に入りの曲が流れると元気いっぱい踊り始め、会場からはたくさんの声援と拍手が送られました。最後は、園児たちが一番楽しみにしていた花火大会。年長児の保護者が花火師となり、苦勞して準備した花火を次々に打ち上げると、園児たちは、「すごい」「きれい」と大喜び。園児も保護者も保育士も大満足の夕涼み会でした。

清津峡小出温泉 回り灯籠の夕べ

田舎の真っ暗な夜に、やわらかな光が灯る。8月9日(土)17日(日)、清津峡小出温泉で「回り灯籠の夕べ」が行われました。回り灯籠は、温泉街の皆さんが一つひとつ手作りしたもの。色とりどりに、岩魚やホタルなど清津峡の自然を中心とした絵が描かれています。日暮れと同時に点灯した灯籠は、ゆっくりと回転しながら温泉街をやさしく照らしました。訪れた人たちは、灯籠のやわらかい明かりに顔をほころばせていました。



チーム丸! 中里地区民体育祭



合併後、4回目を迎えた中里地区民体育祭。中里を6つのチームに分け、つなぎや年代別リレーなどで競いました。百足競争ではチームワークの良さが決め手。「いち、に、いち、に」とテンポよく軽やかに走るチームもあれば、足が合わずノシノシとつまずきながらのチームもあり、応援席からは笑い声や威勢のよい応援が飛び交っていました。競技優勝は、各競技とも成績がよかった貝野チーム。貝野チームは団結力を生かしての3連覇となりました。応援の部優勝は、チーム丸となつて踊った、千溝や山崎集落などのある田沢第3地区チームでした。



松之山中学校 2年 38

「1年のときに“やりぬく”ことが少なかったから」と、『粒々辛苦～集中して深く考え 何事もねばり強く最後までやりぬく！～』を今年度の学年目標に決めた2年生。努力を惜しまずに全員でステップアップを目指している、男子14人・女子6人のメンバーです。

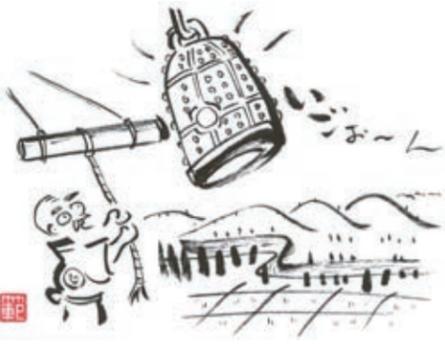


志賀康さん・長澤弘輝さん——個性的なメンバーが集まっていてとてもにぎやかです。明るさは学校一！この明るさを保ちつつ、悪いことは引き継がず良いことを増やしていくような先輩になれるように、日々成長していきたいです。今年の松中祭の合唱では、難しい曲を選んでしまいました。全員で力を合わせて少しでもうまく歌えるように頑張ります。楚山利香先生——みんな明るく元気で素直ですね。入学したときに学年のモットーを『UNION（団結）』と決めましたが、仲間同士で声を掛け合い、男女の距離感なく全員で協力できるクラスです。2年になって、後輩の面倒を見たり、自分たちで考えて行動したりできるようになってきました。今後は先を見る力も付けていってほしいと思います。

おもしろ！昔 (三十八)

「藤堂淵」の巻 (伊勢平治・小根岸)

まだ千手や小千谷に発電所がなかったころ、信濃川には滔々と水が流れ、伊勢平治の観音様の下から小根岸にかけて青く渦巻く深い淵がありました。藤堂淵と呼ばれ、神秘の力がみなぎっているのがとってはいけないと言われていました。こんな物語があったからです。



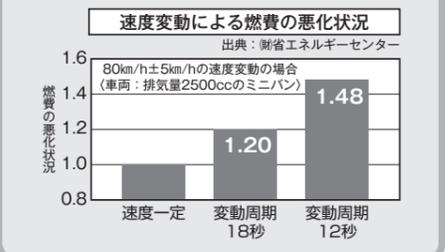
今からずーっと昔のこと、伊勢平治の千手観音の鐘は「こおくん」ととても澄んだ音で遠くまで響くため、近郷近在の時の鐘として人々からありがたがられていました。鐘つきジサにとっても、毎時の鐘つきは楽しく誇らしいものでした。

同じように鳴り、いつもの澄んだ音色にはなりません。それでもジサは、不思議にも不気味にも思いながら毎日鐘をついていました。するとあるとき、何の音か分からなかった鐘の音がはつきりと分かるようになりました。「とーどーぶちへーいーん」

「藤堂淵へ行こう」と鳴っているのです。「こらまあ、何てこった。鐘がしゃべってさ。ジサはたまげるやらあきれんやらで腰を抜かしそうになりました。とはいっても、鐘が壊れているわけでもありませんでしたので、ジサはそのまま鐘をつき続けました。しかし、毎回毎回「藤堂淵へ行こう」と鳴られると、いかげん腹が立ってきて、ジサは、「そっけに行きつければ、どこへでも行ってしまえ」と力いっぱいつきました。すると鐘は鐘楼の吊金具から外れ、ごーんと落ちてそのままごろん、ごろんと転がりました。そして何百メートルも先の小根岸との境のけから、どつぽーんと藤堂淵に落ちて沈んでしまいました。その後、泳ぎの達人な者が何度も鐘を探しましたが、ついに見つかりませんでした。ときは流れ、発電所工事のときも、重装備の潜水夫が藤堂淵に潜って鐘を探しましたが、見当たらなかったという事です。

エコドライブの「こつ」 — 走行時 —

- 加減速の繰り返しは、燃料消費を増加させます。
- できるだけアクセルの踏み加減を一定に保って走行するよう心がけましょう。
- 信号や先行車の動き、駐車車両や工事か所の有無など、先の状況をよく見て早めに対処することで、無駄な加減速を抑え、アクセル一定の走行をすることができます。

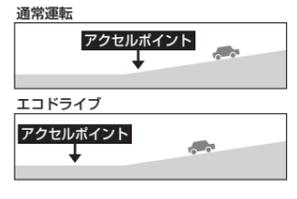


エコドライブのススメ

先の状況をよく見て、アクセル一定で走行



◎登り坂の走行では 登り坂では、次第に速度が落ちてきます。速度が落ちてからアクセルを踏み足すと、より抵抗が大きく、燃費悪化の原因になります。速度が落ち始める坂の手前でアクセルを踏み足しましょう。



なげも、やまも



努力は報われてほしい 今月8月17日は北京五輪の剣が峰です。北島選手の金二つをはじめ、若者たちの活躍が私たちに大きな感動を与えてくれています。中でもキナーレの画面で見た吉田沙保里選手の見事なフォーリング勝ちと伊調千春選手のさわやかな笑顔は忘れられないものとなりました。伊調馨、浜口京子の両選手も期待どおりの活躍をしてくれましょう。青春時代を、鍛錬と試合に明け暮れ、世界選手権やオリンピックで結果を出すことに人生をかけている選手と、それを支える関係者、そして代表選手の陰で「次は自分も」との信念で

黙々と練習を続ける多数の選手たち、これら全ての人たちの努力に頭が下がります。今までに日本代表としてオリンピックに出場した選手の数は大変なものと思います。私たちに感動を与えてくれた選手たちのその後の人生が、積み重ねた努力にふさわしいものとなることを、祈らずにいられません。市でも人事評価制度をとり、従来から公務員の問題点とされてきた、だれでも同じ待遇を受けられるということは無くなりました。努力する職員は仕事も早く正確で、課題を見つけては自ら解決しようとする頑張りです。結果として管理者はより多くの仕事をその職員に与えることとなり、そういう職員ほど忙しい思いをすることになっていきます。人事評価制度は、ようやく定着し、努力の結果が昇給や勤勉手当に大きく反映しています。私がクロス10を担当することとなったとたん、地元紙に職員の対応のまずさを指摘する投稿がありました。全職員深く反省し、一瞬の気の緩みがそれまでの「努力」を水泡に帰してしまふことを、肝に銘じています。



左から相澤さん、小澤さん、大口さん、石澤さん

私の主張 中学生が鋭い感性で発表

中学生が毎日の暮らしの中で感じたこと、考えていることについて発表する「わたしの主張十日町・中魚沼地区大会」が8月8日(日)市民会館で開催されました。十日町市と津南町の中学校の代表14人が、中学生らしい鋭い感性で家族や友人、将来のことなどを発表しました。審査の結果、最優秀賞は小澤僚さん(吉田中1年)の「文章で伝えたい!」、優秀賞には相澤花泉さん(南中2年)の「『たてじい』が教えてくれたこと」と大口深さん(津南中3年)の「自然との共生を考える」、特別賞に石澤辰次さん(上郷中3年)の「幸せを運ぶ人」が選ばれました。最優秀賞の小澤さんは9月23日(秋分の日)に開催される県大会に出場します。

tokamachi topics

みんなで踊ろう! 盆だんす
 8月10日(日)、中越大地震復興祈念イベント第3回盆だんす(盆だんす実行委員会主催)がキナーレで開催され、約1,000人の人出でにぎわいました。アレンジした浴衣をまとった高校生のダンスや地元保存会による伝統芸能が披露され、観客からは大きな拍手が送られました。会場に組まれたやぐらを囲んでの美雪甚句や十日町小唄には、多くの人が輪に加わり大盛況。会場を訪れた人たちは、一足早い盆踊りを楽しみながら夏の一夜を満喫していました。



核兵器廃絶を目指して 原水禁市民大会

8月6日(水)、原水爆禁止十日町市協議会主催による第54回原水爆禁止十日町市民大会が、約250人の市民の参加のもとキナーレ北側「平和の火」前で行われました。式典では、平成19年度広島市派遣生徒代表の小海響さん(十日町高1年)、藏品薫子さん(十日町高1年)、長崎市派遣生徒代表の佐藤友樹さん(松代中3年)が、「日本は世界で唯一の被爆国。戦争を体験していない世代に生まれた私たちが、原爆の恐ろしさを知り、語り継ぐことで平和を訴えていきたい」と感想を述べました。参加者は広島への原爆投下時刻の午前8時15分に黙とうをした後、全員で「原爆ゆるすまじ」を斉唱し、平和への思いを新たにしました。

tokamachi topics



このコーナーは、まちの話や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3112内線213)へ、気軽にお寄せください。

元祖 真夏の雪まつり 雪上イベントに高原にぎわ

8月14日(木)、松之山の大巖寺高原で第22回元祖真夏の雪まつりが開催され、お盆の帰省客や地元住民など約1,000人が会場を訪れました。雪で作った特設ステージでは、オープニングを飾ったよさこいソーランを皮切りに、恒例となった裸足で行うパン食い競争や綱引きなどの雪上ゲームに多くの家族連れが参加。冷たい雪を必死にこらえながら豪華賞品を目指して熱戦が繰り広げられました。また、雪まつりの会場周辺では、2008夏越後妻有大地の祭り関連イベントとして、5人1チームで競う缶蹴り大会「里山かくれんぼ」が行われるなど、お盆の一日を雪の上で楽しんでいました。



猛暑に涼 清田山公園まつり
 8月15日(金)、清田山自然運動公園まつりが行われました。毎年お盆に行われるこのまつりは、清田山地域の人たちが中心となって準備を進めていて、会場は地元の人たちや帰省した人たちがにぎわいました。今年は、昨年少雪でできなかった、雪のすべり台や雪中まきさがしが復活。今春にため置いた雪で作られた冷たいすべり台に子どもたちは大はしゃぎ。雪でおしりをぬらしながら、それで何度か滑って猛暑続きの夏につかの間の涼を楽しんでいました。

真夏の農業研修

8月5日(火)から12日(水)までの8日間、東京農業大学地域農業開発研究室の7人の皆さんが、新町新田の小嶋農耕で農業研修を行いました。作業内容は葉タバコの収穫・乾燥作業で、厳しい暑さの中での研修となりました。研修生の一人石井綾香さんは、「農業は地に足をつけてやらなければならない仕事。将来は農業をします」と作業の手を休めずに話していました。また研修を受け入れた小嶋武夫さん(59歳)は、「暑さの中頑張ってくれています」と話していました。9月の地区の祭りにはもう一度十日町市を訪れ、大学の応援歌「青山ひとり(大根踊り)」を披露する計画もあるそうです。



16年の集大成 堀田氏と十高美術部OB展
 8月31日(日)まで、情報館で堀田正氏と十高美術部OB展が開催されています。これは、昭和45年から16年間にわたり、十日町高校で美術の指導と生徒とのふれあいに情熱を注ぐとともに、公民館講座などをとおして十日町地域の文化振興に尽力した堀田正氏が今春教職を退いたことをきっかけに、かつての教え子たちが企画したもの。初日の8月9日(土)には同館で堀田正氏と語る会が催され、当時の活動の思い出や、今後の美術振興のあり方などが熱心に語られました。



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111



なかよこランド

●日時 9月2日(火)・9日(火)・16日(火)・20日(土)・30日(火)午前10時～11時※20日は大運動会●会場 市民体育館●対象 3歳未満児とその保護者●申込み・問合せ 中央公民館 (☎757-5011)

おはなしたまてばい

●日時 9月11日(休)午前10時～11時●会場 情報館●対象 乳幼児とその保護者●申込み・問合せ 情報館 (☎750-5100)

読み聞かせの会とんぐり
影絵お楽しみ会

●日時 9月6日(土)午後2時～3時●会場 情報館●対象 幼児

児・小学生●入場料 無料●演目 「人魚姫」「童謡シリーズ」ほか※9月のどんぐりおはなしのへやはありません●問合せ 情報館 (☎750-5100)

ストップ・ザ・アレチ
ウリ作戦2008

●日時 8月30日(土)午前6時30分～8時※小雨決行●会場 妻有大橋周辺高水敷(水防公園駐車場集合)●問合せ 水辺の楽校活用協議会事務局(克雪維持課 克雪利水係内線273)

第19回消防ひろば

親子で楽しめるイベントいっぱい!●日時 9月14日(日)午前10時～午後2時●会場 キナーレ●問合せ 十日町地域消防本部 予防課 (☎757-1557)

社会人講座

「松之山から教わったこと
—豪雪とギフチョウの関係—」

元キョロロ研究員の理学博士が、研究成果や松之山への思いを話します。●日時 9月5日(金)午後6時30分●会場 安塚高校松之山分校●講師 畑田彩さん(京都外国語大学専任講師)●問合せ 松之山公民館 (☎596-2265)

市男女共同参画推進委託事業
映画「折れ梅」が伝えたこと

介護をテーマとした映画鑑賞とグループ意見交換をします。●日時 9月6日(土)午後1時～2時●会場 十日町シネマパラダイス●参加費 1,000円(当日1,200円)●定員 60人●チケット取扱い 中央公民館、各地区公民館ほか※保育ルームあり(申込みが必要、1人200円)●保育ルーム申込み・問合せ 市男女ネットワーク(☎752-7700)

赤十字救急法基礎講習会

●日時 9月28日(日)午後1時～5時●会場 市社会福祉協議会本所●受講資格 満15歳以上で全日程(4時間)に参加できる人●受講料 1,500円(教材代、保険料)●定員 先着30人●申込み・問合せ 9月18日(木)までに赤十字安全奉仕団十日町分団事務局(市社会福祉協議会内 ☎750-5010)

息づく教室

せき・たん・息切れの症状で困っている人や家族のための教室です。●日時 9月11日(休)午後1時～3時30分②16日(火)午後1時～3時30分

市民ハイキング

●日時 9月28日(日)午前6時出発●会場 榛名山・掃部が岳(群馬県)●参加資格 市内在住・在学・在職者●参加費 3,000円●定員 先着40人●申込み 9月19日(金)までに、申込み用紙を市総合体育館または井筒屋商店に提出●問合せ スポーツ振興課 (☎752-4377) または山岳協会・樋口 (☎757-4478)

天地人ウォークの巻き・
戦国時代を感じる古道を歩く

松学神社に登り、上杉軍が歩いた松之山街道を歩くウォークイベント。約7kmの山道を歩きます。●日時 9月14日(日)午前8時30分集合●集合場所 ほぼくほく線まつだ駅●参加費 2,000円(昼食代、保険料)●申込み・問合せ 9月6日(土)までにエフエムとおかまち (☎752-7830)

ネージュスポーツクラブ
体験教室・講習会

【太極拳体験教室】●日時 9月20日(土)午前10時～11時30分

9月10日は「下水道の日」です



下水道の日は、1961年に日本の下水道の普及率を向上させようとなりました。下水道法では、「公共下水道の使用が開始された場合は、排水区域内の土地の所有者・使用者は3年以内に水洗トイレに改造し、下水道へ流入させるための排水設備を設置しなければならない」と明記されています。市では、くみ取り便所の水洗化とともに、浄化槽を使用している人にも3年以内に下水道に接続するようお願いしています。1日も早い下水道への接続をお願いします。

排水設備責任技術者
試験・講習会
(中越地区)

- ◆受験講習会 期日：10月29日(休) 会場：ハイブ長岡(長岡市)
- ◆試験 期日：11月16日(日) 会場：長岡新産管理センター
- ◆申込み 申込み用紙を9月1日(月)～12日(金)(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時30分に上下水道局(西本町3・下水処理センター内)へ提出

◆問合せ：上下水道局 ☎757-3115

(社)日本青年会議所
第38回新潟ブロック会員大会

詳細は問い合わせしてください。●日時 内容 9月13日(土)第一部・メインフォーラム【安倍晋三前内閣総理大臣による基調講演】午後1時30分～3時16分、第二部・新潟フォーラム【各種セミナー】午後3時45分～5時45分●会場 第一部 市総合体育館、第二部 情報館・市総合体育館・西小学校●入場料 無料●問合せ 新潟ブロック協議会(社長岡青年会議所内 ☎0258-34-0069)

千手神社秋季大祭

【大花火大会】●日時 9月6日(土)午後7時30分～●打上場所

●日時 9月6日(土)午後7時～(開場6時30分)●会場 市民会館●入場料 2,000円(当日2,500円)●チケット取扱い 中央公民館、各地区公民館ほか●問合せ 市文化協会連合会事務局(生涯学習課内 ☎757-8918)

奇祭 小白倉もみじ引き

●日時 8月31日(日)午前10時～●会場 小白倉集落●問合せ 市観光協会川西支部 (☎768-4951)

藤原由紀乃
ピアノ・リサイタル

●日時 9月6日(土)午後7時～(開場6時30分)●会場 市民会館●入場料 2,000円(当日2,500円)●チケット取扱い 中央公民館、各地区公民館ほか●問合せ 市文化協会連合会事務局(生涯学習課内 ☎757-8918)

第14回十日町ジャズクリニック
鶴野美香ジャズピアノ
クリニック

プロから個人レッスンを受けられます。●日時 ①9月14日(日)②10月19日(日)③11月30日(日)午後1時～4時※原則3回受講●会場 中央公民館●受講料 1回につき2,000円●申込み

十日町テニス協会
硬式テニス講習会

●日時 9月2日(火)～10月28日(火)の毎週火曜日午後7時30分～9時30分※9月23日を除く●会場 市総合運動公園●参加費 3,000円(当日持参、貸出ラケットあり)※テニス協会員は無料●定員 20人●申込み・問合せ 十日町テニス協会・横田 (☎752-2495)

十日町おやこ劇場
おはなしてんこもり

絵本の読み聞かせをします。●日時 9月の毎週土曜日午前10時30分～11時30分●会場 加賀書院●問合せ 加賀書院 (☎752-2114)

なかまの家、ワークセンターなごみの手作り
作品を販売します

●日時 9月11日(休)午前9時～正午・なかまの家、午後1時～3時●ワークセンターなごみ●会場 問合せ ジャスコ十日町店 (☎752-0033)

十日町絵手紙同好会 第11回絵手紙展

日時 9月2日(火)〜7日(日) 前10時〜午後5時 ●会場 情報館 ●問合せ 桑原(☎757-5373)



ほくほく線元気まつり ボランティアスタッフ募集

よさこいと松代のそばを楽しむ祭りで。当日のスタッフを募集します。日時 10月13日(体育の日) 午前8時〜午後5時 ●会場 ほくほく線まつり駅、松代本町通り ●資格 高校生以上の健康な人 ●業務内容 ①よさこいチームの受付 ②よさこいチームの招集・誘導 ③給水の運営 ④会場・駐車場の整理 ※休憩・昼食あり ●申込み・問合せ 9月22日(月)までに松代公民館(☎597-2301)

公営住宅入居者募集

募集期間 8月27日(水)〜9月9日(火) ※入居資格などの申込み条件の詳細は問い合わせてください ●申込み・問合せ 克雪維

9月の休館日

- 中央公民館 毎週月曜日
千手中央コミュニティセンター 毎週火曜日
博物館 1日(月)・8日(月)・16日(火)・22日(月)・24日(水)・29日(月)
情報館 1日(月)・8日(月)・16日(火)・22日(月)・29日(月)
総合体育館 毎週火曜日
川西総合体育館 10日(水)・24日(水)
松代総合体育館 毎週月曜日
キョロロ 2日(火)・9日(火)・16日(火)・24日(水)・30日(火)
ひだまりプール 2日(火)・9日(火)・16日(火)・30日(火)

市民募金への協力 ありがとうございます

6月17日(火)〜7月16日(水)に受け付けた岩手・宮城内陸地震の被災者への市民募金には、235,362円が集まり、8月20日(水)に岩手県共同募金会と宮城県災害対策本部へ同額ずつ送金しました。ご協力ありがとうございました。 ●問合せ 総務課 防災安全室(内線286)

Table with 5 columns: 地域, 物件, 間取り, 家賃(月), 募集戸数. Rows include 朝日町団地, みのり団地, 善宗塚住宅, 釜田住宅, 松之山第一住宅.

福松涛会正職員募集 随時応募を受け付けています。募集職種・人数 ①看護職員2人 ②介護職員3人 応募資格 ①看護師または准看護師 ②介護福祉士・ホームヘルパーなどの有資格者・有経験者を優遇(無資格でも可) ●勤務場所 ①介護老人保健施設希望の里松涛園 ●選考方法 書類審査、面接 ●申込み・問合せ 履歴書を〒942-1342十日町市浦田2955-1希望の里松涛園

国保診療所9月の臨時休診

- 川西診療所 5日(金)午後休診・13日(土)午前休診・16日(火)〜19日(金)午前休診
倉保診療所 17日(水)午後休診・19日(金)午後休診
松之山診療所 5日(金)午前休診・16日(火)午後休診・18日(水)午後休診

ほくほく線総合防災訓練を行います

北越急行では、十日町消防本部と合同で、事故を想定した大規模な防災訓練を実施します。深夜の訓練ですので、救急車など緊急車両のサイレンは鳴らしません。赤色回転灯が点灯します。ご理解・ご協力をお願いします。日時 9月4日(水)午後10時〜翌朝5時 ●場所 ほくほく線十日町駅〜信濃川橋梁西詰めトンネル入口付近 ●訓練内容 負傷者搬送、避難誘導訓練 ●問合せ 北越急行(☎025-770-2820)

住宅・土地統計調査にご協力ください

10月1日(水)、住宅・土地統計調査が行われます。調査の結果は、国や県・市が行政施策を立

むし歯のないよい歯の子 7月の3歳児健診を受けた子41人 住 所 保護者 生越愛 望(本町東1) 義典 生勝又 唯(昭和町2) 泰宏 南雲なみ みる(稲荷町3北) 麻衣子 井沢みづほ 紗(南新田町1) 秀彦 阿部美凛 紗(四日町中原) 正人 星名凛 凛(太子堂) 好幸 山本 佳(中条上町) 信行 山登 太(中条中町) 勇治 樋口 実(背戸) 浩 和田 津(中条峠) 智紀 渡長 藤(山本町3) 卓也 齋藤 貴(寿町2・3) 詩星 高橋 白(桑原) 進一 高橋 倫(太田島2) 秀昌 保坂 大(土市2) 憲 高橋 樹(大黒沢1) 勇紀 高橋 幸(沖立) 悦子 高橋 美(坪山) 隆男 高橋 海(上野) 政弘 高橋 峻(如来寺) 桂司 高橋 聖(豊里) 俊宏 高橋 聖(堀之内) 祥仁 高橋 聖(堀之内) 伸行

支援センターあんしん メール便配達員募集

詳細は問い合わせください。勤務時間 月〜土曜日 午前9時30分〜正午 ●応募資格 普通自動車免許を有し、週3日以上勤務可能な人 ●申込み・問合せ NPO法人支援センター あんしん(☎757-5511)

コモ市フォトコンテスト

コモ市のチエルノオツピオ写真クラブ主催のコンテストです。応募規定 ①テーマは自由 ②未発表の作品(プロ・アマ不問) ③24mm×36mmのスライド写真(映写用・投影用で、プラスチックフレーム・ガラスなし) ④1人4点以内 ⑤著作権は主催者に帰属 ●応募方法 住所・氏名・

十日町市消防団 女性部の愛称決定!

市消防団女性部の愛称募集には多くの皆さんからの応募がありました。審査の結果、福原二郎さん(中条上原)が応募した「つくし」に決定しました。今後とも、消防団活動に一層のご支援・ご協力をお願いします。 ●問合せ 十日町地域消防本部総務課 消防団係(☎757-1556)

9月8日(月)〜14日(日)は「子どもの人権110番」強化週間です

期間中は子どもの人権に関する電話相談(☎0120-007-110)を受け付けます。友だち・家庭・学校のことなど気軽に相談してください。受付時間 午前8時30分〜午後7時 ※13日(土)・14日(日)は午前10時〜午後5時 【子どもの人権相談日】 ●日時 9月21日(日)午前10

自衛官募集 募集種目 ①航空学生 ②一般曹候補生 ③2等陸海空士(男) ●受験資格 ①高校卒業(見込み含む)で21歳未満 ②18歳以上27歳未満 ●試験日 9月23日(火)20日(土) ③男 27日(日) 女 28日(日) ●申込み・問合せ 9月10日(水)までに防衛省自衛隊新潟地方協力本部長岡出張所(☎0258-33-0256)

自衛官募集

電話番号・題名を明記した用紙を作品に添付し、持参または郵送 ●申込み・問合せ 9月10日(水) までに十日町・コモ姉妹都市交流協会(十日町商工会議所内 ☎757-5111)

県立上越テクノスクール 推薦入校選考試験

21年度入校の推薦入校試験を時〜午後3時 ●会場 本町分庁舎 ●問合せ 十日町法務局(☎752-2575)

「障害者110番」法律相談会

相続・借金の返済困難・離婚など法律的なことについて相談会を開催します。日時 9月17日(水)午後1時〜3時 ●会場 南魚沼市役所大和庁舎(南魚沼市) ●対象 障害者やその家族 ●相談料 無料 ※事前予約が必要 ●申込み・問合せ 県障害者社会参加推進センター(☎025-381-0110)

珠算・暗算検定試験 段位認定試験

試験日 10月26日(日) ●申込み・問合せ 9月19日(金)までに、申込書(問合せ先に配置)に受験料を添えて十日町商工会議所(☎757-5111)

県勤労者生活安定資金 貸付金制度のご案内

県では、中小企業に勤める人に低利で貸付を行っています。希望する人は、県労働金庫窓口で相談してください。 ●中小企業に勤務する人 【資金使途】 生活資金(家具、自動車、教育

GUIDE 税

8月の納税・納付

8月は市・県民税第2期、国民健康保険税第5期及び介護保険料第5期の納付月です。期限(9月1日)内に納めましょう。 ●問合せ 税務課・介護国保課

「日本政策金融公庫」が誕生します

10月1日(水)、国民生活金融公庫・農林漁業金融公庫・中小企業金融公庫・国際協力銀行が統合し、「(株)日本政策金融公庫」(略称:政策公庫)となります。国の教育ローンの融資対象範囲は縮小されますが、小企業への小口融資や創業支援などの事業資金融資、恩給や共済年金などを担保とする融資はそのまま政策公庫に引き継がれます。手続きに変更はありません。詳細は問い合わせください。 ●問合せ 国民生活金融公庫長岡支店(☎0258-36-4360)

●休日救急医			
期日	医療機関名	住所	電話番号
7日(日)	山口医院	袋町中	752-2174
14日(日)	大熊内科医院	山本町1	752-7066
15日(祝)	山口医院	下条中央通り	755-2003
21日(日)	大坪医院	四日町新田2	757-6100
	倉俣診療所	芋川	763-2147
23日(祝)	庭野医院	寿町4	752-2711
	松之山診療所	松之山	596-2240
28日(日)	田中外科医院	田中町本通り	752-2403
	上村病院	田中	763-2111

●乳幼児健診

◎会場…十日町保健センター
◎持ち物…母子健康手帳、問診票、
フッ素塗布希望確認票（1歳6か月児のみ）
視聴覚アンケート（3歳6か月児のみ）
着替えやおむつなど必要なもの

◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる地域に応じて本庁または各支所へ連絡してください。
◎3歳6か月児健診は事前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。
◎健診終了時間が遅くなることがあります。ゆとりをもって来てください。

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	25日(木)	午後1時～1時30分	20年5月生まれの乳児
10か月児健診	17日(水)	午後1時～2時	19年11月生まれの乳児
1歳6か月児健診	24日(水)	午後1時～1時30分	19年3月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	17日(水)	午前9時～9時30分	18年3月生まれの幼児
3歳6か月児健診	18日(木)	午後1時～1時30分	17年3月生まれの幼児

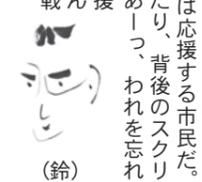
健康相談・休日救急医・離乳食教室・乳幼児健診の問合せ

十日町本庁（代表） ☎757-3111	川西支所（市民課直通） ☎768-4957	中里支所（市民課直通） ☎763-3121	松代支所（市民課直通） ☎597-2221	松之山支所（市民課直通） ☎596-2169
------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	---------------------------

▼市街地の風景にすっかり溶け込んで足る彫刻たち。第14回に於いて初めて、猛暑の中で作業を進める作家さんたちが、スタッフや会場を訪れた皆さんと笑いに溢れる時間を過ごしました。なんと、遠く存在の芸術。直に接する機会が少なかったからこそ、そう感じていたのでは。和やかな雰囲気の中でのインタビューは、作家の皆さんをちょっと身近に感じさせてくれました。

▼石彫シンボや芸術祭、妻有焼など、芸術を体験できる機会が多い十日町。感性豊かな幼少時代に芸術を身近に感じていたら、今とはどう違っていたらう？作家さんから道具を借りて石に向かう小学生を見ながら思いました。

▼ズシリとした重圧感とほどよく手になじむ形。これぞ自分にしか作れないマイ妻有焼。進められるままに作った私の第1号は、ビールジョッキ。いびつな形と所々に入ったヒビがアートっぽくて（？）、うまさを引き立たせる。「作った人の性格が出るんだ」。冗談ともたれないこの一言に一層愛着がわきます。▼女子レスリング日本の4選手の中から、本当に感動した。取材で会った選手たちが、顔にあざを作りながら汗まみれで熱戦を繰り返す。（鈴も試合が見たいけど、カメラを向けなくちゃいけないのは応援する市民だ。応援会場を向いたり、背後のスクリーンを見たり。あーっ、われを忘れて小旗振って応援したい。私はそんなジレンマとの戦いでした。（鈴）



●健康相談			保健師による相談
期日	会場	受付時間	
8日(月)・29日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分	
2日(火)	川西支所	午前9時～11時	
	新座コミュニティセンター	午前9時30分～11時30分	
9日(火)	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～3時30分	
	川治公民館	午前9時30分～11時30分	
11日(木)	吉田公民館	午前9時30分～11時30分	
	山谷集会所	午後1時30分～3時30分	
16日(火)	松代支所	午前9時～11時	
	羽根川荘	午前9時30分～11時30分	
19日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分	
	平成園	午後1時30分～3時30分	
22日(月)	松之山支所	午前8時30分～11時30分	
	中条公民館	午前9時30分～11時30分	
26日(金)	北原集落センター	午後1時30分～3時30分	
	下条公民館	午前9時30分～11時30分	
	上新田自治会館	午後1時30分～3時30分	
29日(月)	中里支所	午前9時～11時30分	
※健康手帳のある人は持参してください			

●離乳食教室		開催日
2か月～4か月児離乳食準備～初期		10日(水)
6か月～9か月児離乳食中期～後期		24日(水)
会場	十日町保健センター	
受付時間	午前9時45分～10時	
	直接会場においでください	
持ち物	母子健康手帳・筆記用具	



あつたお

（五）

●乳幼児・学童・生徒の定期予防接種

●ポリオ予防接種（秋期）を「集団接種」で実施します

対象地区	中吉	条田	川下	治条	十日町	川西	松代	六水	簡沢
実施日	10月1日(水)	10月3日(金)	10月6日(月)	10月8日(水)	10月10日(金)				

・会場 十日町保健センター
・受付時間 午後2時～2時45分（2時30分接種開始）
・対象年齢 生後3か月以上7歳6か月未満

※事前の予約は必要ありません。
※お子さんの体調などにより対象地区の指定日以外でも接種は受けられますが、できるだけ指定日を守ってください。
※ポリオ予防接種後4週間はほかの予防接種は受けられません。BCG予防接種と接種時期が重なる場合は、BCG予防接種を先に受けましょう。

【集団接種を受けるときの注意点】
市では、お子さんが①～③に該当する場合は接種を見合わせています。ご注意ください。
①下痢をしている場合
②ひきつけ（けいれん）をおこしてから1年未満の場合（ただし、6か月を経過しており、かかりつけ医の許可があれば接種できます）
③病気が治ってから、次の間隔があいていない場合

病名	接種できるまでの間隔
麻疹（はしか）、風しん、水痘（水ぼうそう）、おたふくかぜ、百日せき、インフルエンザ	治ってから4週間
突発性発疹、手足口病、伝染性紅斑、とびひ、感染性腸炎	治ってから2週間
かぜ	発熱などの急性期の症状が治まってから1週間
その他	治ってからおおむね2週間（かかりつけ医の許可をもらいましょう）

※これは集団接種の場合の注意点です。個別接種の場合は、かかりつけ医に相談しましょう。

●全血献血

●期日・会場 23日(祝) リオン・ドール
●受付時間 午前10時～正午、午後1時～3時30分
●問合せ 健康支援課地域医療係（内線127）

●心配ごと相談 問合せ 社会福祉協議会 ☎750-5010
会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後1時30分～4時
▽十日町本所 毎週木曜日
▽松之山支所 9日(火) ▽松代支所 12日(金)
▽中里支所 26日(金) ▽川西支所 30日(火)

●高齢者職業相談
おおむね45歳以上が対象です ※15日(祝)・23日(祝)は休み
毎週月～金曜日午前9時～午後5時
会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）

●ジョブカフェ（若者のための仕事相談）
おおむね30代半ばまでが対象です ※要予約
毎週木曜日午前10時～午後4時
会場：本町分庁舎 ☎757-3139

●定例行政相談
毎月第2金曜日午前10時～正午
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●行政相談
【川西地域】30日(火)午後1時30分～4時
会場：はあとふる川西
【中里地域】20日(土)午後1時30分～3時30分
会場：中里支所

●次の予防接種は、医療機関で接種を受ける「個別接種」で実施しています

予防接種の種類	対象年齢	会場
BCG	生後6か月未満	個別接種 協力医療機関
三種混合第1期	生後3か月以上7歳6か月未満	
二種混合第2期	11歳以上13歳未満	
麻しん 風しん	第1期	
	第2期	小学校就学の前年度（1年間）
	第3期	中学1年生相当年齢（1年間）
	第4期	高校3年生相当年齢（1年間）

※日本脳炎予防接種は、厚生労働省の通知により接種勧奨を控えています。

【個別接種を受けるときの注意点】
・事前に予約が必要です。個別接種協力医療機関に直接予約して接種を受けてください。
・対象年齢に達したら早めに接種を受けましょう。接種は通年実施しています。

◆持参するもの
・母子健康手帳（忘れると接種できません）
・予診票・体温計・筆記用具
◆注意事項
・出生後にお渡しした「予防接種と子どもの健康（小冊子）」を必ず読んできてください。
・対象年齢、ほかの予防接種との間隔に注意してください。
・受付時間を守ってください。遅れると接種できないことがあります。
・接種料金は無料（市が負担）です。ただし、対象年齢以外での接種は自費（任意接種）となります。
◆そのほか
・予診票のつづりと「予防接種と子どもの健康」は、生後2～3か月ころにうかがう『こんにちは赤ちゃん訪問』でお届けします。

●こころの健康相談

不眠、不安、意欲の低下などで悩んでいませんか。本人でも家族でも相談できます。

●日時 30日(火)午後2時～4時
●会場 工房なかさと
●医師 本田医師（中条第二病院）
●申込み・問合せ

健康支援課成人保健係（内線126）または、十日町地域振興局健康福祉部地域保健課☎757-2400

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約
毎週木曜日午後1時30分～4時
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●多重債務相談 電話で市民生活課環境政策室生活環境係へ要予約
10日(水)午後1時30分～4時30分
会場：十日町保健センター

●消費者相談 8日(月)・22日(月)午後1時30分～4時
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談 11日(木)・25日(木)午前10時～正午、午後1時～3時
会場：クロス10

●女性相談専用電話 月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時30分 ☎757-3701

熱中 夢中

この時 ⑤

老人給食ボランティア やまゆりの会

地域の福祉支える まごころ給食

高齢化に備え、いち早く給食サービス事業に取り組んだ川西地域。住民が住民を支え合うボランティアの根が広がっています。会の設立から、かれこれ30年。年々給食利用者が増加する中で、地域福祉の大きな役割を担っています。

問合せ
 (編)十日町市社会福祉協議会
 川西支所 ☎768-3343



ご飯に副食が約4種と栄養のバランスがとれたメニュー。手際よく盛り付けが行われます。



「ごくろうさま。気を付けてお願いね」。できた給食を配食ボランティアの皆さんに渡して作業は完了します。



「特に持ち場はないけど、みんな段取りよく作ります」と話す根津さん(写真手前)

「柔らかく煮る」、「自宅で作るより薄味に」、「手はかかっても冷凍食品は使わない」。100%手作りだから、そんな心配りも込めます。
 毎週月曜日と木曜日の午後、(編)十日町市社会福祉協議会川西支所の調理場は慌ただしさを迎えます。川西地域の一人暮らしのお年寄りや身体障害者世帯に届ける給食(約50食)が作られるからです。

昭和54年、旧川西町社会福祉協議会が法人化されるとともに、県内で2番目の在宅老人給食サービスがスタートしました。調理は「やまゆりの会」が行い、老人宅などへは「配食ボランティア福寿草」の会員が届けます。「まさに車の両輪として、川西地域の福祉の屋台骨を支えています」と話す、同協議会・長野支所長。現在会員は99人。8班体制で各班が月1回(年間合計96回)給食作りを担当します。「みんな家業の合間に都合を付けて来ます。会員が大勢なので一人ひとりへの負担が少なくてすむのも長続きの秘訣つでしょうかね」と話す会長の根津キヨ子さん(上野・61歳)。会員の中には80歳を超えている人や20年近く続けているベテランも。「煮物や天ぷら、それぞれに名人がいるから、習っていつて家で試せるからいいのよ」(全員笑)。給食を作り終えた調理場に、なごやかな笑い声が響きます。



発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
 E-mail: th-somu@city.tokamachi.nigata.jp URL: http://www.city.tokamachi.nigata.jp 編集/総務課広報広聴係



携帯サイト